



みどりの里

宇奈月小学校だより

第11号

令和4年2月16日

目指す子供像 うんとかながえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山 205 番地 I

TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL

<http://www.tym.ed.jp/sc13/>

E-mail

unazuki-es@tym.ed.jp

宇奈月小学校自慢のスキー練習会

校長 金三津 ひろみ

1月28日(金)、宇奈月温泉スキー場でスキー練習会を行いました。一昨年度は雪不足、昨年度は当日の悪天候に阻まれ実施していないため、本校にとっては3年ぶりの開催となった行事です。今年度は積雪に恵まれ、天候やゲレンデコンディションに心配はなかったものの、新型コロナウイルス感染症が急拡大している中でもあり、特に開催までの1週間は、子供たち、教員ともに健康観察をいつもより一層注意深く行って臨みました。無事、スキー練習会を実施することができたのも、家族ぐるみの感染予防と子供たちの健康管理に努めてくださった保護者の皆さまのおかげと感謝しています。



スキー練習会・学習会を実施している学校は県内、市内に多くありますが、校区内にあるスキー場で実施する本校のスキー練習会は、特色のある「自慢の」教育活動です。子供たちの中には、宇奈月温泉スキー場のシーズン券を持っていて、シーズン中に何回もスキーを楽しんでいる人が20人ほどいる一方で、スキー練習会で生まれて初めてスキーをするという子供も多くいます。スキー練習会には3年生以上が参加するため、スキー練習会でだけスキーをするという子供も、卒業までには数回スキーを楽しむ機会があることとなります。

また、高学年はスキー場までの行き来に地铁電車を利用するという点も他校にはない特徴です。本校では、「高学年3人以上で保護者の許可を得ていれば、子供だけで宇奈月温泉スキー場へ行ってもよい」こととなっており、その際に地铁電車を利用する練習の意味も兼ねているのです。高学年が友達同士で誘い合い、地铁電車に乗って、自分たちの力でスキーに行く姿は、思い浮かべるだけでも頼もしくてワクワクします。まさに、子供たちが、地域で社会の一員として生きる姿と言えます。

待ちに待ったスキー練習会当日、学年ごとに開校式を終えた後、子供たちは、各グループの指導者とともに、リフトに乗ってゲレンデや林道を滑ったり、スキーセンター前の緩斜面を利用したりして、練習に取り組みました。朝から小雪の舞う天気でしたが、何度も転びながら、スキー技術の向上だけでなく、寒さに負けないたくましい心と体を育てることができました。練習開始時にはスキーを履くことさえ難しく、思うように歩くこともできなかった初心者グループの子供たちが、練習終了の頃にはスキーで滑っている姿を見て、子供たちの順応性の高さ、少人数で指導を受けることの利点を感じました。これも、我が子が参加していない低学年の保護者や卒業生の保護者まで、多くのボランティア指導者にご協力いただいたおかげです。また、トラックや雪上車によるスキーの運搬、密を避けて食事や休憩を取るための施設の開放等、様々な配慮をいただいたスキー場関係者や地域の皆さまの温かい思いを感じました。恵まれた環境の下、地域で多くの人に支えられ、このように大切に育てられている宇奈月の子供たちの幸せを思い、感謝の気持ちでいっぱいになったスキー練習会でした。

ご協力いただいた多くの皆さま、本当にありがとうございました。

《5・6年「薬物乱用防止教室」を行いました》

2月2日(水)、本校学校薬剤師の沓掛真彦先生を講師としてお招きして、5・6年生を対象に「たばこ・アルコール・薬物乱用防止教室」を実施しました。

覚醒剤や麻薬、危険ドラッグ等の恐ろしさや、たばこ、アルコールの体への影響等について事例を交えて具体的に教えていただき、子供たちの薬物乱用防止への意識を高めることができました。講話後の感想・質問タイムには、「家族がたばこを吸っているのを止めさせるにはどうしたらよいですか」等の質問もあり、自分だけでなく家族の健康にも関心が高まったようです。



〈子供たちの感想から〉

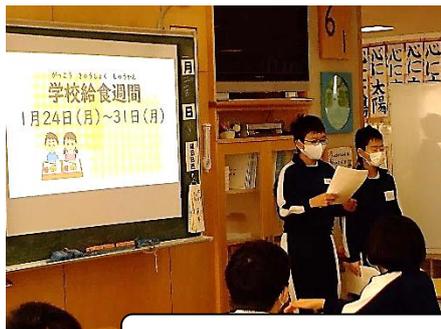
- ・ 薬物には安全な医薬品と危険なドラッグがあることを知った。医薬品でも正しい目的や方法で使わないとドラッグになりかねないことも知った。大人になったら、たばこやアルコールをあまり使わないようにしようと思ったし、もちろん薬物はゼツタイに乱用しないと思いました。
- ・ たばこ、アルコール、薬物がダメなことは知っていたけど、この三つを使用したらどんなことになるかということを知ることができてよかったです。薬物は一回おもしろがって飲むとやめられなくなることや脳が変化することを知ってこわくなりました。

《学校給食週間 ～給食に関わる方に感謝して～》

1月24日～31日は、本校の給食週間でした。今年の給食週間は、「黒部市の姉妹都市・国際友好都市や交流がある地域の食事を味わってみよう」をテーマに、宮城県大崎市やオランダのストウエスト・フリースラン市、インド等の料理が献立として出されました。

期間中には、給食委員が給食週間に関する発表を行ったり、栄養教諭が食に関する指導を行ったりしました。また、学年に応じて、調理員さんへの感謝の気持ちを手紙にする、給食カルタを作るなどの活動に取り組み、給食への関心や感謝の気持ちを高めました。

現在は、一人一人前を向いて黙食する給食時間が続いています。多くの方の働きにより、毎日、給食を食べることができていることに感謝して、これからも、おいしくいただきたいと思います。



各教室で給食週間に関する発表をする給食委員



1・2年生がつくった給食カルタ

《4年和楽器体験教室》

1月25日(火)、「和楽器体験教室」を行いました。黒部市文化協会から5名の講師をお迎えし、4年生が和太鼓や三味線等の和楽器について体験を通して学習しました。始めに、講師の方による「こきりこ節」の演奏を聞かせていただいた後、それぞれの楽器やばちの持ち方、音の出し方等を教えていただきました。初めて触れる和楽器に興味津々で、楽しく学習する姿が見られました。



《明峰中学校入学説明会》

1月25日(火)、中学校入学説明会を開催しました。当初は、6年生が明峰中学校で学校見学を行った後、説明会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から各小学校で開催されることとなりました。

当日は、保護者と一緒に、中学校での学習や生活、部活動、登下校等についての説明を聞き、中学校生活への見通しをもつことができました。

中学校の先生から、中学校入学に向けて、ものの準備だけでなく、準備してほしい三つのことについて話がありました。

一つ目は、人と人との心をつなぐコミュニケーションの基本である「あいさつ」ができること

二つ目は、中学校での学習の基礎となる「小学校の勉強」をしっかりとすること

三つ目は、規則正しい生活で「元気な心と体をつくる」こと

6年生だけでなくどの学年にとっても大切なこの三つを意識し、それぞれ、進級・進学に向けてがんばりたいと思います。



《なわとび記録会～自分の記録に挑戦！～》

2月9日、10日に、各学年でなわとび記録会を行いました。1年・6年、2年・5年、3年・4年がペア学年となり、下学年は上学年の力を借りて、跳んだ回数を数えてもらいました。



なわとび記録会本番



休み時間も熱心に練習中

1年生は6年生の跳ぶ様子を見て、「速くて縄が見えない」「どうしたらあんなふうに跳べるのかな」などと驚きつつ、コツを見付けたり、目標の姿をもったりすることができました。

記録会が終わってからも子供たちは、ますます熱心になわとびの練習をがんばっています。

《1年間の汚れを落として進級！～大掃除・ワックスがけ～》

2月9日、10日に校舎内のワックスがけを行いました。ワックスがけに向けて、数日前から掃除時間をいつもより5分間延ばして全校で大掃除に取り組みました。いつもはモップを使ったり、雑巾で拭きをしたりしている教室や廊下の床を雑巾で水拭きします。各教室のワックスがけ当日には、机や棚等を移動して空っぽになった教室をみんなで協力して隅々まで水拭きしました。放課後には、教員が手分けして子供たちが磨いた床にワックスをかけ、学校中の床がピカピカになりました。



床の水拭きをがんばる1年生

給食時の放送では、担当の教員が「1年間お世話になった教室に感謝の気持ちを込めて、次の学年の人が気持ちよく使えるようにみんなできれいにしましょう」と全校に呼びかけていました。大掃除・ワックスがけも終わり、いよいよ卒業・修了が間近になってきました。

《ナメコの植菌体験を行いました～花とみどりの少年団解団式～》

2月14日(月)、5年生が1年間様々な活動に取り組んできた「花とみどりの少年団」の最後の活動となる「ナメコの植菌」体験と解団式を行いました。青少年育成市民会議下立支部やフォレストリーダーの皆さんに教えていただき、ナメコの植菌に取り組みました。フォレストリーダーの梶木さんから、キノコが「菌」の仲間であることや、森林における「菌」の働き等についてのお話を聞いた後、7班に分かれて、植菌活動に取り組みました。間伐材を利用した原木に、電動ドリルで穴を開け、木槌で菌を打ち込んでいきました。最初はおそろおそろ取り組んでいた子供たちも、指導者の方々に丁寧にコツを教えていただきながら、約1時間で150本の原木に6000個の菌を植え付けました。春に下立の山へ運んでいただき、2、3年後に収穫できるようになるそうです。この活動で今年度の花とみどりの少年団活動は終了となり、来年度、新5年生が活動を引き継ぐこととなっています。



《2月・3月の主な行事予定》

2月	21日(月)	6年「ぼくの夢・わたしの夢」ラジオミュージー放送 ～22日(火)
	22日(火)	学校評議員会
	23日(水)	《祝：天皇誕生日》
	25日(金)	6年生を送る会(午前)
	28日(月)	冬期電車通学最終日
3月	7日(月)	PTAあいさつ運動
	9日(水)	4年サケの放流(黒部川)
	16日(水)	卒業証書授与式前日準備、6年給食最終日
	17日(木)	卒業証書授与式(給食なし)
	21日(月)	《祝：春分の日》
	22日(火)	地区児童会、集団下校、新入児童電車通学練習会
	23日(水)	1～5年給食最終日
	24日(木)	修了式(給食なし)
4月	6日(水)	令和4年度第1学期始業式(給食なし)
	7日(木)	2～6年給食開始
	8日(金)	令和4年度入学式(給食なし)

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、変更となる場合があります。

《6年生を送る会の準備や練習をがんばっています》

2月25日(金)に開催する「6年生を送る会」に向けて、5年生が中心となって準備や練習を開始しました。代表委員会で話し合っただけで決まった今年度のスローガンは「かがやく6年生～楽しく笑顔で感謝をとどけよう」。1・3・5年生は発表、2・4年生は首飾りや招待状で感謝の気持ちを伝えます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながら、6年生に楽しんでもらえる、心に残る会にしようと、子供たちは張り切っています。

現在のところ、先日おたよりでお知らせしたとおり、発表学年のご家族のみ体育館で参観していただく予定ですが、感染拡大の状況によっては、ご家族の参観を中止する、子供たちも各教室でオンラインにより参観するなど、開催の仕方を変更する場合があります。その際は、改めてお知らせいたしますので、ご了承ください。